

コロナ感染症、第5類に変更予定

先週からコロナ感染症は 徐々に減少しており、1月22日の日曜日の御殿場市救急センターの発熱外来は1月になって初めて予約満杯になりませんでした。まだインフルも少なからず流行しているので油断はできませんが、1月初旬のような外来の混雑は解消しつつあります。

さてニュースで盛んに国は4月頃には新型コロナを2類から5類にすると言っていますが、一体どういうことなのか？簡単に言うと、今まではいったん感染すれば強制的に自宅療養が必要でしたが、5類になれば個人の判断に任されます。また今までコロナに関わる費用はすべて公費負担でしたが、今後基本的に保険を使っての普通の風邪と同じ診療となり、費用がかかります。費用に関しては国はしばらくは公費負担を続けることを考えていますが、将来的には普通の保険診療となるでしょう。要するにインフルエンザと同じ形になります。ただインフルエンザにかかると医学的には5日間は自宅静養した方が良くはなっていますが、学校ならともかく、社会人には強制力はありません。その辺をコロナはどのようにしたら良いかこれから検討中の段階です。

